

# 門真市 キャリア教育指針（概要版）

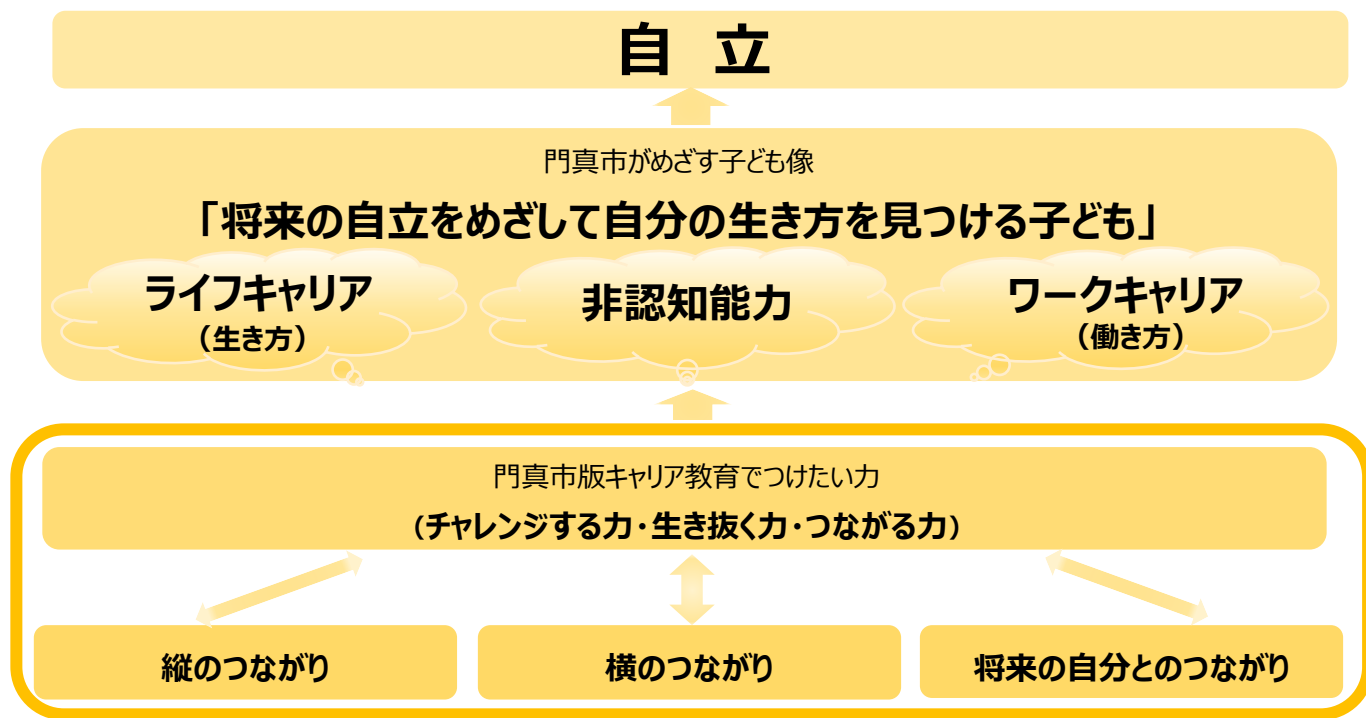
## 「はじめに」

令和5年2月 門真市教育委員会

門真市では、「将来の自立をめざして自分の生き方を見つける子ども」をめざす子ども像に掲げ、様々な取組みを進めています。キャリア教育においては、小中9年間の連続した系統的な取組みの中で、このめざす子ども像の実現をめざしています。しかし、現状の課題として、めざす子ども像やつきたい力が意識しきれていない単発的な出前授業の実施など、教育活動全体で系統的にキャリア教育を実施することに課題があります。そこで、子どもたちに「つきたい力」やその「具体的な実践方法（モデルプラン）」を示し、子どもたちが将来の自立をめざして自分の生き方を見つけることができる授業実践や取組みを推進するため、この度、市内の教職員と協働で「門真市キャリア教育指針」を策定しました。今後も、この指針がより活用されるものになるよう、アップデートを重ねていきます。

## 「門真市版キャリア教育」

門真がめざす子ども像や各中学校区のめざす子ども像の実現に向け、門真市教育委員会では、門真市教育振興基本計画2021（令和3年2月）において、基本目標として「**チャレンジする力、生き抜く力、つながる力**」を掲げています。この3つの力を「**門真市版キャリア教育でつきたい力**」として設定し、そこに「門真のめざす教育」で大切にしている「**3つの人とのつながり（縦のつながり、横のつながり、将来の自分とのつながり）**」の視点を入れたものが「**門真市版キャリア教育**」です。これらを行事や総合等のいわゆる「中心取組み」だけでなく、各教科の普段の授業でもこの「門真市版キャリア教育」の視点を意識し、かつ系統的に指導することで、将来の自立に向けた基礎的・汎用的能力を小中9年間の連続した学びの中で育てていきます。

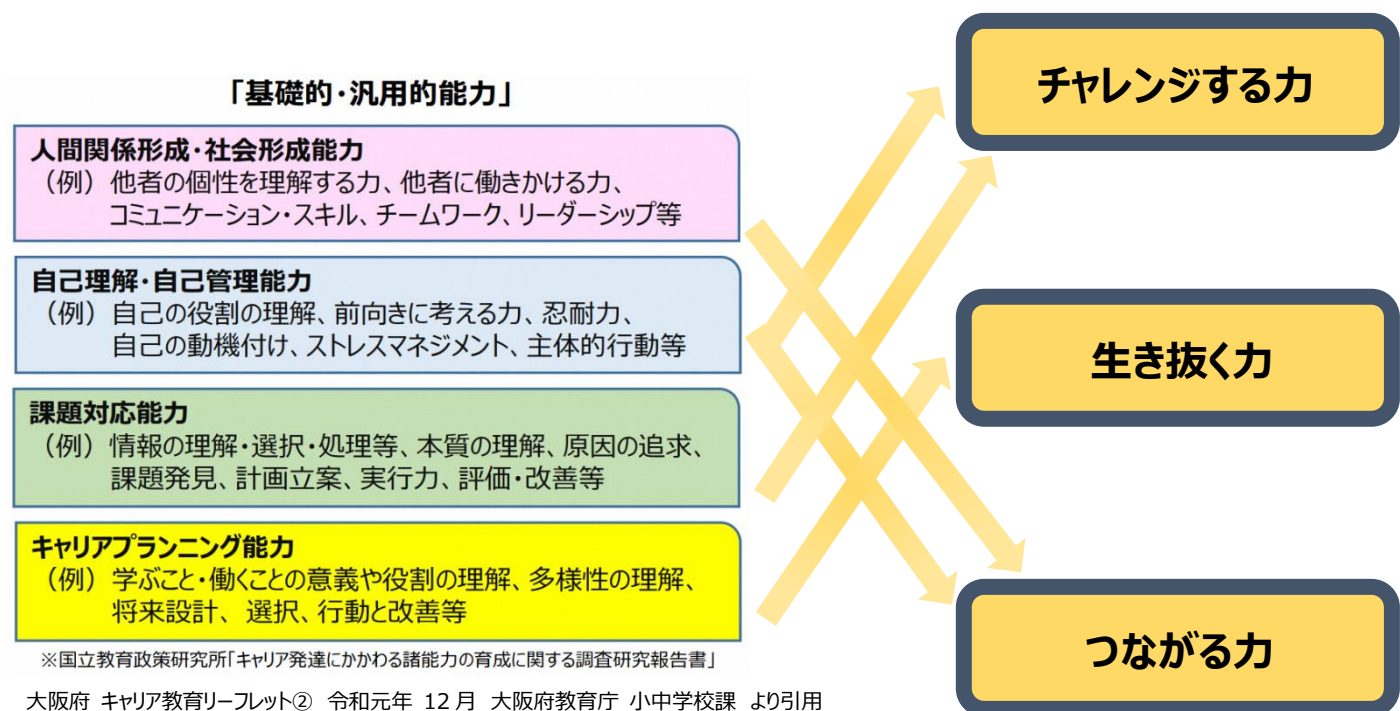


## ＜「門真市版キャリア教育」でつきたい力＞（例）

     = 門真市版キャリア教育

チャレンジする力	課題解決能力、計画性・見通しをもって目標に取り組む、主体的に目標に取り組む、役割を果たす、個性を生かす、情報を収集し、整理・分析する力、苦手なことや困難なことにも向き合う、前向きに考える、粘り強さ、立ち直る力（レジリエンス）、新しいことに挑戦する、新たな疑問を見つける（課題発見）、新しいことを生み出す（創意工夫）等
生き抜く力	将来の夢や目標を持つ、職業や働き方について知る、進路選択、将来の夢や目標のかなえ方を考える、自分自身を知る、学ぶこと・働くことの意義や役割の理解、自己選択・自己決定等
つながる力	相手の話を聞く、相手の話を理解する、相手の話や気持ちや意見を尊重する、相手の個性を理解する、場に応じた適切な会話ができる、ストレスマネジメント、困っているときや悩んでいるときに相談できる、他者に働きかける、コミュニケーション能力、リーダーシップ、チームワーク等

## <「門真市版キャリア教育」でつきたい力と基礎的・汎用的能力との関連>



## <「門真市版キャリア教育」でつきたい力の系統性について> (例)

	小学校		中学校	
	就学前～低学年	中学年	高学年～中学校1年生	中学校2年生～ 中学校3年生
チャレンジする力	興味のあることに積極的に取り組む。	好きでないことや苦手なことにも取り組む。	失敗してもあきらめず、困難なことにも挑戦する。	答えの出ない課題など、困難なことにも挑戦する。
	分からないことは友だちに聞いたり、調べたりする。	分からないことなどがあるときは、地域や保護者・本・インターネットなどを活用し、調べようとする。	地域や保護者・本・インターネットなどから情報を収集し、自分が納得できる答えをみつける。	情報収集したものを整理・分析し他者も納得できる答えをみつける。
生き抜く力	将来の夢や目標を持つ。	今の自分にできることを考え、計画する。	将来の夢や目標を叶えるために自分に必要な力は何か考える。	将来の夢や目標を改めて考え、進路につなげる。
	自分で決める。 自分で選ぶ。	自分の考えを持つ。	いくつかの情報や他の意見などを客観的に捉えた上で自分の意見を持つ。	多様な進路の中から自分に適した進路とは何かを考え、選択する。
つながる力	友だちと一緒に取り組む。 友だちと仲良くする。	グループやクラス・学年などで協力して活動や課題解決に取り組む。	地域や保護者・先輩などの周りの力をうまく借りながら、課題解決に向けて協働する。	
	自分の気持ちを知る。 自分の意見を伝える。	友だちの話を聞いた上で自分の意見や思いを伝える。	相手の意見や思いを理解した上で自分の意見や思いを伝える。	相手の意見を尊重し、自分の意見や思いを工夫しながら伝える。

上記の系統表はあくまで例であり、この系統表でキャリア教育すべてを網羅できるわけではありません。門真市版キャリア教育でつきたい力や自校、校区のつきたい力をもとに系統表を作成してみましょう。



# 門真市版キャリア教育 モデルプラン

本編に、各校の実践報告をもとに教職員とともに作成した単元計画と展開例（一部）を記載しています。



キャリア教育は特別活動の時間を要として、教育活動全体で実施していくべきですが、どの取組みで「つきたい力」がついたのか等、取組みの検証・改善を図ることが難しい側面があります。そこで「中心取組み」を行うことが効果的です。ここでは、「門真市版キャリア教育でつきたい力」・「人とのつながり」の視点を入れた『門真市版キャリア教育』を実践する上で、参考にしていただける「中心取組み」ならびに各教科等で実践可能なモデルプランの一例を示しています。

学年	単元・内容	つきたい力（重点）
1 年 生	<b>【生活】</b> <b>じぶんで できるよ</b> 家庭生活について、調べたり、尋ねたりすることを通して、自分の家庭生活を振り返り、家庭生活を支えている家の人のことや、家の人のよさ、自分でできることなどを見つかる中で、自分の役割を積極的に果たす。	チャレンジする力 （自己理解・自己管理能力）
	<b>【生活】</b> <b>がっこう だいすき</b> <b>中心取組み</b> 学校探検や通学路探検を通して、自分との関わりを見つけ、学校生活を支えている大人や上級生、通学路の安全を守っている地域の人のことなどが分かるとともに、学校生活のこれからに見通しを持つ。	生き抜く力 （キャリアプランニング能力）
	<b>【国語】</b> <b>わけをはなそう</b> 相手に自分の伝えたいことが伝わるように順序を考えながら、行動したことや経験したことを話す学習を通して、普段の生活においても活用ができるよう相手に自分の意見をうまく伝える練習をする。	つながる力 （人間関係形成・社会形成能力）
2 年 生	<b>【生活】</b> <b>うごく うごく わたしの おもちゃ</b> 作りたいおもちゃの設計図を描いて計画を立てる。また製作にあたっては身近なもので必要な材料を使う。製作後、友達と交流し、おもちゃがよりよく動くよう、改良をする。最後に改良したおもちゃで、上級生として1年生との交流を行う。	チャレンジする力 （課題対応能力）
	<b>【生活】</b> <b>あしたへジャンプ（大きくなった自分）</b> <b>中心取組み</b> 自分の生活や成長を振り返る活動を通して、過去と現在の自分を比べたり、支えてくれた人々との関係を見つめたりして、自分のできるようになったことや、役割が増えたことなどに気づき、これからの学習や生活に意欲的に取り組もうとする。	生き抜く力 （キャリアプランニング能力）
	<b>【生活】</b> <b>もっと なかよし まちたんけん</b> <b>中心取組み</b> 地域を訪問し、インタビューするなど、地域の人々に関わる活動を通して、地域と自分たちの生活との関わりを見つけ、自分たちの生活はさまざまな人や場所と関わっていることや、地域の人々が地域に寄せる思いに気づくとともに、地域の人々に親しみや愛着をもち、適切に接したりしようとする。	つながる力 （人間関係形成・社会形成能力）
3 年 生	<b>【総合】</b> <b>わたしたちの町 かどま</b> <b>中心取組み</b> 社会科で門真市について学習する中で、子どもたちから出た疑問などを総合的な学習の時間の探究課題として設定し、探究を進める。その中で、地域や保護者にインタビューし、情報収集するなど、自分たちが集めた「根拠」をもとに、話し合う大切さを知るとともに、地域等との横のつながりを持つ経験を積む。	チャレンジする力 （課題対応能力）
	<b>【社会】</b> <b>はたらく人とわたしたちのくらし「店ではたらく人」</b> <b>中心取組み</b> 地域のお店ではたらく人にインタビュー等を行う学習の中で、販売の仕事に携わる人々は、お客さんのさまざまな願いをふまえ、売り上げを高める工夫や努力をしながら仕事をしていることを知り、仕事の大変さや面白さ・やりがい等に気づく。	生き抜く力 （キャリアプランニング能力）
	<b>【外国語活動】</b> <b>Let's Try! 1 「Unit4・Unit5」</b> Unit4(I like blue.), Unit5(What do you like?) の学習の中で、英語を用いて自分の意見を相手に伝えようとするとともに、相手の伝えたいことや相手のことを理解しようとする。	つながる力 （人間関係形成・社会形成能力）
4 年 生	<b>【社会】</b> <b>自然災害からくらしを守る「地震からくらしを守る」</b> 地震について学習した上で、門真市ではどのように地震に対応しているのか、改善点はないのか、そもそも自分の家ではどうなのかなど、通学路の調査や市役所・地域住民・保護者等へのインタビューなどを通して得た情報をもとに、地域や家庭などの今とこれからの防災について考える。	チャレンジする力 （課題対応能力）
	<b>【保健】</b> <b>体の発育・発達</b> 男女の体つきの変化や思春期による心の変化は、個人差はあるものの誰でも経験することであることを知り、プライベートゾーンがとて大切な場所であることや不必要に見せたり、触らせたり、触ったりしないことが大切であることを改めてふりかえる。また、健康に成長していくには、適切な運動・食事・休養及び睡眠が必要であることを知り、目標を立てて、取り組もうとする。	生き抜く力 （キャリアプランニング能力） つながる力 （人間関係形成・社会形成能力）
	<b>【総合】</b> <b>男女共生</b> <b>中心取組み</b> 道徳での自分と友達とのちがひ（「貝がら」）、保健での男女の違い（「体の発育・発達」）などの学習や、その他職業おけるイメージ（例 女性パイロット・男性看護師）などについての交流を通して、「あってよいちがひ」と「あってはいけないちがひ」について考える。	生き抜く力 （キャリアプランニング能力） （人間関係形成・社会形成能力）
5 年 生	<b>【国語】</b> <b>みんなが過ごしやすい町へ</b> 身の回りがある、みんなが過ごしやすい場所になるための工夫について、実際に見学や調査をし、報告書を作成する学習を通して、地域のことを改めて知ったり考えたりする中で、自分たちが住んでいるまちや普段過ごしている学校のよさに気付く。	つながる力 （人間関係形成・社会形成能力）
	<b>【家庭】</b> <b>私の生活、大発見！</b> 家庭には、家庭生活を支えるたくさんの仕事があり、たがいに協力し分担する必要があることを理解する。その中で、家族の大切さや成長した今の自分が家庭のためにできることはないかを考え、実践する。	生き抜く力 （キャリアプランニング能力）
	<b>【体育（保健）】</b> <b>心の健康「不安や悩みへの対処」</b> これまでの不安になったり、悩んだりした自分自身の経験をふりかえった上で、「対処の仕方」（周りの人に相談する、休養する、友達と遊ぶ等）を知り、自分に合った対処方法を考えたり、「SOS の出し方」について実践を行ったりする。	つながる力 （人間関係形成・社会形成能力） （自己理解・自己管理能力）

6 年 生	<b>【総合】 租税教育 中心取組み</b> 社会科で1学期に学習した「税」について、出前授業などを通して自分たちの生活と「税」が密接に関わっていることを知り、その後、「税」についての探究活動を行う。その中で、「税」の必要性について理解するとともに、「働くこと」の必要性を理解する。	<b>生き抜く力</b> <small>(キャリアプランニング能力)</small>
	<b>【国語】 今、わたしは ばくは</b> 将来の夢や目標等について、かなえるために今、頑張りたいこと（必要な力）を考え、資料を用いてスピーチをする。その中で自分自身の発表だけでなく友だちの夢や目標などを聞くことで、自分自身のこれからについて改めて考え、見直しを持つ。	<b>生き抜く力</b> <small>(キャリアプランニング能力)</small>
	<b>【特別活動】 1.6 交流 中心取組み</b> 1年生と交流する上で、1年生や1年生担任の要望や思い、1年生という発達段階等も考え、子どもたち自身が企画・提案を改善しながら1年間を通して交流を行う。その中で、取組みをふりかえり、改善し、さらにより取り組みにつなげるというPDCAサイクルを活発なコミュニケーションを通して経験させ、コミュニケーションの大切さや、取組みをふりかえり、改善する大切さに気付く。	<b>つながる力</b> <small>(人間関係形成・社会形成能力)</small>
中 1 年 生	<b>【総合】 SDGs 中心取組み</b> 様々な教科等で出てきたSDGsについてさらに詳しく調べの中で、現代社会における課題を知り、目標の達成に向け、「今、自分たちができること」をグループになり、探究する。 ※市役所や地域施設にも協力を得ながら探究活動を行う。	<b>チャレンジする力</b> <small>(課題対応能力)</small>
	<b>【総合】 高校体験 中心取組み</b> 高校体験を通して（前後の学習も含む）、中学1年生の段階から自分自身の将来や進路について考える中で、将来や進路のために今自分自身に必要なことは何かを整理し、その考えた内容を実行する。	<b>生き抜く力</b> <small>(キャリアプランニング能力)</small>
	<b>【保健体育】 心身の発達と心の健康</b> 心と体が密接に関係していることを知り、心の健康を保つためには、心身の調和を保つことが必要であることを理解する。また、欲求不満やストレスへの対処について学習し、ストレスへの対処には様々な方法があることを理解するとともに、自分に合ったストレスへの対処を考える。	<b>つながる力</b> <small>(自己理解・自己管理能力)</small>
中 2 年 生	<b>【社会(地理)】 地域の在り方 中心取組み</b> 門真市という「まち」はまちづくりが進み、「まち」が大きく変化してきている。門真市という地域の魅力を市役所や地域の手を借りながら、地域住民に発信していく。また、企画提案する中で様々な人との交流やつながりを通して地元愛を深めるとともに、地域の課題や「つながり」の大切さに気づく。	<b>チャレンジする力</b> <small>(課題対応能力)</small>
	<b>【総合】 職場体験 中心取組み</b> 職場体験を通して（前後の学習も含む）、自分自身の将来について考える機会とする。また、その中で今後の進路について考え、そのために今必要なことができているのかを振り返り、改善していく機会にする。	<b>生き抜く力</b> <small>(キャリアプランニング能力)</small>
	<b>【保健体育】 健康な生活と病気の予防②</b> 小6体育（保健）で学習した喫煙や飲酒、薬物などについて改めて学習するとともに、それらを誘われたときの上手な断り方について考え、実習する。そうすることで、アサーションスキルを高め、これら以外のトラブルに出くわしても回避できる力をつける。	<b>つながる力</b> <small>(人間関係形成・社会形成能力)</small>
中 3 年 生	<b>【公民】 現代の民主政治（主権者教育） 中心取組み</b> 小学校6年生で既習した「政治」について思い出しながら学習を進める中で、選挙の意義と仕組みを学習し、実際の選挙がどのように行われているかを知る。その後、実際に選挙で使用している投票箱などを用いて模擬選挙を行うなどの活動を通して、主体的に政治に参加しようとする。	<b>チャレンジする力</b> <small>(課題対応能力)</small>
	<b>【総合】 大学体験</b> 大学について調べるだけでなく、実際に自分の興味のある大学に訪問し、授業体験や施設見学を行う。また、その前後の学習の中で、自分の将来について改めて考える機会とし、今後のよりよい進路選択につなげる。	<b>生き抜く力</b> <small>(キャリアプランニング能力)</small>
	<b>【保健体育】 健康な生活と病気の予防③</b> 性感染症などの様々な感染症について学習し、予防するための方法などを知るとともに、地域にある人々の命や健康を守る保健機関とその役割、医療機関の利用の仕方や医薬品の正しい使い方などについても学習し、本単元で得た知識を将来に生かせるようにする。	<b>生き抜く力</b> <small>(キャリアプランニング能力)</small>
高学年～ 中学生	<b>【特別活動】 「夢や目標って必要？」 中心取組み</b> 実際に働いている人や夢の為に努力をした人などから話を聞いたり、自分たちの生活に関わっているけれど普段見えていない仕事について調べたりする活動などを通して、自分の夢や目標を改めて考えるとともに、中学校に向けて、今から努力していきたいことを考える。	<b>生き抜く力</b> <small>(キャリアプランニング能力)</small>
高学年～ 中学生	<b>【特別活動】 「英語の勉強って本当に必要？」 中心取組み</b> 課題解決を行う中で、新たな疑問をもつなど、「課題対応能力」を育てるとともに、英語を介して、様々な職業について調べ、仕事における英語の必要性を考えたり、英語を使ってコミュニケーションができることによって、様々な国の人の多様性や多文化を理解できることにつながることもあるなど、児童生徒が将来の自立のために、自分の生き方を考える上で、世界に「視野」を広げる。	<b>チャレンジする力</b> <small>(課題対応能力)</small> <b>生き抜く力</b> <small>(キャリアプランニング能力)</small>
高学年～ 中学生	<b>【特別活動】 「トラブルってどう解決するの？」 中心取組み</b> 将来の自立（自己実現）にあたって、生活上や仕事などで様々な困難な場面やトラブルに見舞われる可能性がある。また、これまでに経験したトラブルや今、抱えているトラブルなどもあるかもしれない。それらをふりかえるとともに、これからの学校生活や日常生活・将来で起こり得るトラブルについて考える。そして、その対処の仕方を話し合い、実践する活動を通して、友達への対処の仕方や教師（ゲストティーチャー）への対処の仕方などを知り、身に付けることで、トラブルを未然に回避したり、事が大きくなる前に解決したりなどができる力をつける。	<b>つながる力</b> <small>(人間関係形成・社会形成能力)</small>
高学年～ 中学生	<b>【特別活動】 仕事 中心取組み</b> 実際に働いている人へのインタビューや本、ICT 機器等を活用して情報を収集し、交流する。その過程の中で、仕事の多様性ややりがい、ワークライフバランス（仕事との向き合い方や仕事をする意味など）やライフキャリア（充実した人生を送る上での仕事の意味、副業や転職・定年後の人生）などについて考え、職業について知るとともに将来への見直しをもつ。	<b>生き抜く力</b> <small>(キャリアプランニング能力)</small>
中2～ 中3	<b>【総合】 「家族ってなんだろう？」 中心取組み</b> 多様化している家族の形などを情報収集し、交流する中で、様々な側面から家族について考える。その中で家族構成や役割などが多様化している一方で、家族（家庭）を持つ責任や子育ての大変さなどは、変わっていないことを知り、理解する。	<b>生き抜く力</b> <small>(キャリアプランニング能力)</small>